

海を守る思いを育てる

県栽培漁業協会が飼育説明。「自然が守られるし、体長12センチ以上に育つことが魚を増やす重要な件」などと解説した。

たマダイ稚魚。

【三崎】神奈川県三浦市の小網代パール海育隊

小さなバケツに数尾の

小網代パール海育隊

（出口浩代表理事）は9

マダイ稚魚を入れてもらは、16日にも同市立三崎

日、同市小網代湾の岸壁

つて戻ってきて」と声を 小の3年生27人に参加し

で市内の小学生による

掛けながら放流台を使い たい種苗放流体験会を行

「マダイ種

苗放流体験 会」を行い、

児童らに

小学生がマダイ放流 同隊は、小

「海を守る

三浦小網代パール海育隊 国の真珠養殖

思いを育んでほしいと、

繰り返して海に放ち、元ることを多くの人に知っ

1000尾のマダイ稚魚

気よく飛び跳ねる稚魚に てもらおうと、平成27年

の放流を体験してもらっ

歓声を上げていた。 5月に設立。小学生にマ

た。

同協会の今井利為専務 たい放流体験と同時に、

放流会に参加したのは

は、児童らに「小網代湾 アコヤ貝の中で真珠が育

三浦市立名向小3年生54

のアマモとマダイ」をテ つ状況などについて説明

人、同岬陽小5年生38人、

1マに話し、同協会のマ するなど、海の環境保護

同剣崎小3年生3人の合

たい種苗生産と放流事 と資源の大切さを啓発す

計95人。放流したのは、

業、アマモ場の大切さを る運動を行っている。

「大きくなって」と声を掛けマダイ稚魚を放流する児童

